時津町立鳴北中学校 校長 吉尾 直樹

学校関係者(生徒・保護者)アンケートの結果分析および3学期の取組について(再配付)

このことについては、1月12日に配付したところでしたが、こちらのミスで裏面の生徒アンケートの結果がなく、保護者アンケートの結果を掲示していました。お詫びして、再配付いたします。

12月に行った学校関係者(生徒・保護者)アンケートの結果分析と第3学期の取組について、お知らせします。

2学期は多くの行事等があり、生徒たちはそれぞれの立場でよく活動に取り組みました。そうした状況から、「楽しく・安心して学校生活を送っている」について、生徒の94.2%、保護者の96.3%がそうだ、だいたいそうだと答えています。また、学力向上、心の教育、個への配慮、規範意識、相談体制等の学校生活の指標もすべて80%を超えており、良好な状態といえます。

学校だより等の情報伝達については、保護者は90.1%でしたが、生徒は41.5%と低い状況であり、生徒と保護者がたよりをもとに家庭で会話できるような情報提供に心がけていきます。また、安心・安全メール等の利用などICT活用を工夫して必要とする情報を伝えることについても、さらに取り組みます。家庭生活については、生徒よりも保護者の数字が厳しい項目がありますが、生徒と保護者では求める水準が異なることから起こるずれであり、多くの項目で前期よりも向上しています。生徒が安心して家庭生活を送り、規律ある生活ぶりであることがわかります。

情報メディアの使い方については、生徒・保護者ともに、31.7%は問題があると考えています。生徒と保護者のクロス集計でも重なっている場合が多く、学校と家庭との連携による指導が必要と考えています。ぜひ、ご家庭でのルールについての相談もお願いします。

また、「お知らせをその日のうちに渡している」、「毎日の自学」、「地域の一員としての意識」は前期と同様に課題となっています。まず、「お知らせ」については今後も指導を続けます。また、「毎日の自学」については、ICT 活用だけではうまくいかない状況にあります。ICT 機器の使用は 1 時間以内にとどめ、問題集を解いたり、書いたりすることも大切です。GIGA 端末の効果的な使用について学校や家庭でのルールの修正が必要と考えていますので、3 学期にはお子様の状況を見られて、家庭内の使用ルールの見直しをお願いします。

「地域の一員」については、コロナ禍で地域の行事も中止を余儀なくされる状況があると思いますので、鳴北中コミュニティスクールの推進や総合を軸とした「ふるさと教育」の検討を3学期に行い、次年度は、コロナ禍の中でもふるさと時津への意識を高める方法を工夫したいと思います。

12月と1月に町学力調査(5教科)が行われます。結果は2月になりますが、特に3年生は解けなかった問題をそのままにせず、授業で取り組んだり、個別に先生に質問したりするようにしています。いよいよ受験に向けて、自信を持って臨めるように準備を進めていきます。

まだまだ心配な状況が続きますが、感染防止に努めながら3学期も一歩ずつ前に進みます。今後とも、 ご家庭のご協力をお願いいたします。

生徒アンケート結果・保護者アンケート結果

	学校関係者アンケート【生徒用】 令和3年度後期%表示(全学年)	そうだ	だいたい	あまり	あてはまらない	答えられない
	【学校生活】					
1	伸び伸びと学び、楽しく学校生活を送っている。	48.7%	45.5%	4.7%	0.4%	0.7%
2	学校たよりや学年・学級たより、ホームページなどを楽しみに見ている。	6.1%	35.4%	44.0%	14.4%	0.0%
3	先生は、授業や個別の指導等で、学力を向上させようと努力している。	38.6%	57.0%	2.9%	0.4%	1.1%
4	先生は、道徳科の授業などを通して、命の大切さなどの「心の教育」を行っている。	70.8%	27.8%	1.4%	0.0%	0.0%
5	先生は、授業や学級活動、学校行事、部活動などを通して、一人一人を大切にしてくれる。	48.7%	45.5%	4.0%	0.7%	1.1%
6	将来の進路等について適切な資料や情報を、キャリア・パスポートにまとめている。	38.3%	42.2%	14.4%	4.3%	0.7%
7	生徒心得の内容を理解し、守るようにしている。	40.4%	54.9%	4.3%	0.0%	0.4%
8	先生は、悩みや相談を温かく聞いてくれる。	45.1%	42.6%	5.8%	0.7%	5.8%
	【家庭生活】					
9	家では、食事や睡眠に気をつけ、規則正しい生活に心がけている。	27.4%	51.6%	17.7%	3.2%	0.0%
10	家では、将来の夢の実現のために努力している。また、夢や将来について家族に話している。	23.8%	40.8%	26.0%	7.6%	1.8%
11	家や学校では、元気のよい爽やかな挨拶ができている。	29.2%	55.6%	14.4%	0.4%	0.4%
12	家や学校では、友だちや家族にひどいことを言わないなど、人権を意識した言動に心がけている。	35.7%	54.2%	9.0%	0.7%	0.4%
13	家族との約束や決められた時間をよく守っている。	24.5%	58.1%	13.0%	3.6%	0.7%
14	自分で考えて食べたり運動したりするなど、健康について十分意識している。	34.3%	46.6%	16.6%	2.5%	0.0%
15	学校で渡されるお知らせや案内などはその日の内に渡している。	23.5%	44.4%	27.4%	4.3%	0.4%
16	情報メディア(携帯・スマホ、ゲーム機等)の使い方は、ルールを守っている。	40.4%	47.7%	10.5%	1.1%	0.4%
17	家庭学習でタブレットやパソコン、スマホ等を使っている。	48.4%	26.4%	14.8%	10.5%	0.0%
18	自主的に家庭学習(宿題を含む)を毎日行っている。	33.9%	43.3%	20.6%	1.8%	0.4%
19	家族と毎日会話をしている。	81.2%	16.2%	1.8%	0.4%	0.4%
20	家族と一緒に、地域行事に参加するなど、ふるさと時津の一員としての意識を持っている。	14.1%	39.7%	29.6%	15.2%	1.4%

【学校生活】※()は前期比

○学校生活満足度は94.2%(+2.5)と高い。学力向上、心の教育、一人一人を大切にした教育についても90%を超え、良好。

○規範意識は95.3% (+3.5) であり、校則の見直しを通したルールの必要性の理解を今後も続けたい。 △相談体制については、87.7% (+3.1) と改善しているが、90%に届いていない。あまり、あてはまらない、答えられないを選んだ34名への配慮が必要。 △情報伝達、キャリア教育については、前期の課題が継続している。適切な必要とする情報を伝える方法の工夫、家庭と連携したキャリア教育の推進が必要。

〇人権を意識した言動、家族との会話は良好。

△将来の夢を家族と話すことは、あまり・あてはまらないが33.6% (+3·6) で前期に続いての課題。キャリア教育での家庭との連携が必要。

△村木の学さる駅と高りとこは、めより・めてはようないが35.5%(するこの) ◇配付物の伝達は31.7%(+9.2)でよくない状況が続いている。重要な配付物の場合はメールでも知らせているが、複数の伝達方式が有効かの検討が必要。 △自主的な家庭学習は、あまり・あてはまらないが22.4%(+1.4)で削削に続いての課題。GIGA端末での自学の導入の効果について検証が必要。 △ふるさと教育は、あまり・あてはまらないが44.8%(+6.0)で、コロナが比較的落ち着いた2学期だったが、地域の行事等は再開できていない状況もある。

	学校関係者アンケート【保護者用】R3後期全%表示(回答数 1年48 2年69 3年44 計161)	そうだ	だいたい	あまり	あてはまらない	答えられない
	【学校生活】					-
1	お子さんは伸び伸びと学び、安心して学校生活を送っている。	37.3%	59.0%	1.2%	1.9%	0.6%
2	学校や生徒の様子は、子どもの話や学校(学年・学級)たより、ホームページなどを通して、分かりやすく伝えられている。	19.3%	70.8%	8.7%	1.2%	0.0%
3	教職員は、「学力向上」について授業や指導等で努力している。	25.5%	64.0%	3.7%	2.5%	4.3%
4	教職員は、道徳科の授業などを通して「心の教育」を十分に行っている。	24.2%	63.4%	2.5%	1.9%	8.1%
5	教職員は、授業や学級活動、学校行事、部活動などを通して、一人一人に配慮した温かい指導を行っている。	28.6%	59.0%	5.0%	1.9%	5.6%
6	教職員は、将来の進路等について、適切な資料や情報を提供しており、キャリア・パスポートを見たことがある。	15.5%	53.4%	14.9%	7.5%	8.7%
7	学校が示す基本的な生活態度(言葉遣い、身なり、髪型、時間を守るなど)の方針を理解している。	39.8%	52.8%	4.3%	1.9%	1.2%
8	教職員は、子育てや子どもの学校の成績などについて、親としての悩みや相談に温かく対応している。	28.0%	59.0%	8.7%	0.6%	3.7%
	【家庭生活】					
9	お子さんは、食事や睡眠に気をつけ、規則正しい生活に心がけている	19.3%	59.0%	18.6%	3.1%	0.0%
10	お子さんは、将来の夢の実現のために努力している。また、夢や将来について家庭で話題にしている。	20.5%	47.8%	26.7%	4.3%	0.6%
11	お子さんは、元気のよい爽やかな挨拶ができている。	22.4%	52.8%	19.3%	3.7%	1.9%
12	お子さんは、仲間を大切にするなど人権を意識した言動に心がけている。	30.4%	63.4%	2.5%	0.6%	3.1%
13	お子さんは、家族との約束や決められた時間をよく守っている。	17.4%	57.8%	21.1%	1.9%	1.9%
14	お子さんは、自分で考えて食べたり運動したりするなど、健康について十分意識している。	14.9%	61.5%	19.3%	4.3%	0.0%
15	お子さんは、学校で渡されるお知らせや案内などはその日の内に渡している。	18.0%	35.4%	29.2%	16.1%	1.2%
16	お子さんの情報メディア(携帯・スマホ、ゲーム機等)の使い方は、ルールを守っている。	13.7%	54.0%	23.6%	8.1%	0.6%
17	お子さんは、家庭学習でタブレットやパソコン、スマホ等を使っている。	34.8%	35.4%	23.0%	4.3%	2.5%
18	お子さんは、自主的に家庭学習(宿題を含む)を毎日行っている。	29.2%	38.5%	20.5%	8.7%	3.1%
19	お子さんとは毎日会話をしている。	82.6%	16.1%	1.2%	0.0%	0.0%
20	お子さんと一緒に、地域行事に参加するなど、地域の一員としての意識を持つように家庭で心がけている。	14.3%	32.9%	35.4%	16.1%	1.2%

○学校生活満足度は、96.3% (+2.3) と高い。情報伝達、学力向上、心の教育、一人一人を大切にした教育、学校のきまりについても、90%前後であり良好。 △キャリア教育は、あまり・あてはまらないが22.4% (+2.7) であり、家庭と連携したキャリア教育が必要。 △相談体制は、87% (+5.4) で全体としては良好だが、あまり・あてはまらない・答えられないをえらんだ21名への配慮が必要。

【家庭生活】

○規則正しい生活、あいさつ、時間を守る、健康保持については、それぞれ向上しており、家庭での生活リズムや規範意識は良好。
○人権の意識は93.8% (+11.7) であり、家庭での意識も高まっている。
○家庭での毎日の会話は98.7% (+7.5) で、安定した家族関係がうかがえる。
△夢や将来についての会話は、あまり・あてはまらないが31%であり、家庭と連携したキャリア教育の推進が必要。
△配付物は、あまり・あてはまらないが45.3% (+5) で改善につながっていない。確実に渡す指導を継続する。
△情報メディアについては、保護者・生徒ともに31.7%があまり・あてはまらないであり、適正な情報メディアの取り扱いについて、家庭と連携した指導が必要。
△自主学習は、あまり・あてはまらないが、保護者が29.7%、生徒が22.4%でともに課題と考えている。
△ふるさと教育は、あまり・あてはまらないが51.5%。コロナ禍の状況でのふるさと教育のあり方について、家庭・地域との連携が必要。